

1 地勢（位置・面積・気候）

郡山市は、福島県の中央に位置し、平坦な地を中心に西高東低の地形で、西は猪苗代湖の一部を有し、東は阿武隈山地、北は安達太良山頂に達しています。

市域は、北緯 37 度 15 分 58 秒から 37 度 37 分 34 秒、東経 140 度 2 分 10 秒から 140 度 33 分 52 秒に位置し、東西 46.78 km、南北 39.95 km、総面積は猪苗代湖の一部も含まれ、757.20k m²で、海拔は市役所の所在地で 245mであります。

気候は、比較的穏やかな内陸性気候で、年間平均気温は約 12 度、降水量は 1,000 mm 程度、平均湿度は 74%で年間を通じての乾湿の差は少なく、住みやすい気候となっています。

本市は、交通の要衝にあり、中央部を東北自動車道・国道 4 号が南北に貫き、磐越自動車道・国道 49 号が東西に交差しています。

鉄道は、東北本線をはじめ磐越東線、磐越西線及び水郡線の結節点にあり、東北新幹線により郡山駅と東京駅間は約 80 分で結ばれています。

また、市街地から 30 分の距離に福島空港があり、札幌・大阪へとつながっています。東北地方の拠点都市であり、さらに中核市として発展を続けています。

※郡山市のデータ（令和 2 年 4 月 1 日現在）

◇面積…757.20k m²

◇人口…321,905 人

◇世帯数…141,989 世帯



2 人口及び世帯数の推移

【郡山市の国勢調査人口推移（各年10月1日現在）】

年次	世帯数	人口			一世帯 当たり 人口(人)	人口伸び率 (%)
		男	女	計		
大正9年	4,822	12,346	13,872	26,218	5.4	—
大正14年	8,091	20,256	22,728	42,984	5.3	63.95
昭和5年	9,393	24,357	27,010	51,367	5.5	19.50
昭和10年	10,178	25,825	28,884	54,709	5.4	6.51
昭和15年	10,478	26,997	30,405	57,402	5.5	4.92
昭和22年	13,110	30,565	34,176	64,741	4.9	12.79
昭和25年	14,079	33,894	36,972	70,866	5.0	9.46
昭和30年	17,792	44,913	46,206	91,119	5.1	28.58
昭和35年	23,325	50,571	52,065	102,636	4.4	12.64
昭和40年	50,391	108,920	114,263	223,183	4.4	117.45
昭和45年	61,119	118,462	123,264	241,726	4.0	8.31
昭和50年	73,054	130,731	133,897	264,628	3.6	9.47
昭和55年	85,116	142,005	144,446	286,451	3.4	8.25
昭和60年	91,658	149,192	152,481	301,673	3.3	5.31
平成2年	99,931	155,645	158,997	314,642	3.1	4.30
平成7年	110,964	162,007	164,826	326,833	2.9	3.87
平成12年	120,229	165,988	168,836	334,824	2.8	2.44
平成17年	126,267	167,057	171,773	338,830	2.7	1.20
平成22年	131,740	166,336	172,376	338,712	2.6	▲0.03
平成27年	137,164	163,160	166,485	329,645	2.4	▲2.68

《参考》

年次	世帯数	人口			一世帯 当たり 人口(人)	人口伸び率 (%)
		男	女	計		
平成28年	139,869	167,250	168,517	335,767	2.4	1.86
平成29年	141,030	166,823	167,930	334,753	2.4	▲0.30
平成30年	141,606	165,764	167,239	333,003	2.4	▲0.52
平成31年	142,824	165,170	166,858	332,028	2.3	▲0.29
令和2年	144,036	164,524	166,166	330,690	2.3	▲0.69

平成27月分年10月1日に行われた国勢調査の人口を基にして、市内に居住する人口を毎月の届出による転入・転出・出生・死亡を加減したものです。

第1章 市勢概要

3 市域の変遷

年 月 日	合併した地域	合併した面積 (k m ²)	合併後の面積 (k m ²)	面積 指数 (市制 施行時 =100)	合併後の 人口	合併後の 人口 基礎数字
大正 13 年 9 月 1 日	郡山市誕生（小原田村を編入）	—	13.18	100	28,908	大正 9 年 国調
大正 14 年 6 月 1 日	桑野村を編入合併	6.67	19.85	151	31,242	大正 9 年 国調
昭和 29 年 11 月 1 日	富田村（喜久田村に編入する区域を除く）を編入合併	6.43	26.28	199	74,512	昭和 25 年 国調
昭和 30 年 1 月 1 日	高瀬村と境界変更（大字大平・下行合を編入）	1.19	27.47	208	75,239	昭和 25 年 国調
昭和 30 年 3 月 31 日	大槻町を編入合併	16.23	43.70	332	81,512	昭和 25 年 国調
昭和 30 年 11 月 1 日	三春町と境界変更（旧中妻村の荒井・蒲倉編入）	1.75	45.45	345	91,676	昭和 30 年 国調
昭和 30 年 11 月 1 日	三穂田町（川田の一部と境界変更）	—	45.45	345	91,684	昭和 30 年 国調
昭和 30 年 11 月 15 日	岩江村の一部（大字白岩下白岩・阿久津・安原・横川・下舞木・上舞木）を編入合併	10.29	55.74	423	95,161	昭和 30 年 国調
昭和 31 年 10 月 10 日	三春町（大字下舞木の一部）と境界変更	▲1.50	54.24	412	94,621	昭和 30 年 国調

第1章 市勢概要

年 月 日	合併した地域	合併した面積 (k m ²)	合併後の面積 (k m ²)	面積 指数 (市制 施行時 =100)	合併後の 人口	合併後の 人口 基礎数字
昭和 35 年 4月1日	三春町（字下舞木の一部）と境界変更	▲0.09	54.15	411	94,608	昭和 30 年 国調
昭和 35 年 10月1日	昭和 35 年 10 月 1 日の国勢調査結果に用いられた建設省国土地理院から公表された「昭和 35 年全国都道府県市区町村別面積調」による	2.25	56.40	428	102,636	昭和 35 年 国調
昭和 40 年 5月1日	新郡山市発足 安積郡全町（安積町・逢瀬村・片平村・喜久田村・日和田町・富久山町・湖南村・熱海町）田村郡田村町と合体合併	590.70	647.10	4,910	196,951	昭和 35 年 国調
昭和 40 年 8月1日	田村郡西田村・中田村を編入合併	82.33	729.43	5,534	213,771	昭和 35 年 国調
昭和 45 年 11月1日	須賀川市（仁井田の一部）と境界変更	▲0.01	729.42	5,534	241,726	昭和 45 年 国調
昭和 49 年 9月1日	須賀川市（仁井田の一部）と境界変更	－	729.42	5,534	241,726	昭和 45 年 国調

第1章 市勢概要

年 月 日	合併した地域	合併した面積 (k m ²)	合併後の面積 (k m ²)	面積 指数 (市制 施行時 =100)	合併後の 人口	合併後の 人口 基礎数字
昭和49年 9月1日	本宮町（関下の一部・岩根の一部）と境界変更	—	729.42	5,534	241,726	昭和45年 国調
昭和49年 9月1日	白沢村（松沢の一部）と境界変更	—	729.42	5,534	241,726	昭和45年 国調
昭和54年 8月1日	本宮町（岩根の一部）と境界変更	—	729.42	5,534	246,628	昭和50年 国調
平成元年 10月16日	岩瀬村（守屋の一部）と境界変更	—	729.42	5,534	301,673	昭和60年 国調
平成元年 11月10日	国土地理院面積 測定による変更	1.63	731.05	5,547	301,673	昭和60年 国調
平成11年 10月1日	国土地理院面積 測定による変更 （猪苗代湖の境界確定）	26.01	757.06	5,744	326,833	平成7年 国調
平成26年 10月1日	国土地理院面積 測定による変更	0.14	757.20	5,745	338,712	平成22年 国調